

# INFORMATION

No. 30033

2018年11月16日

## 検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。  
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。  
このたび、下記検査項目におきまして、検査内容を変更させていただきたくご案内いたします。  
何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

敬白

### 記

【実施日】 2018年12月6日（木）ご依頼分より

### 【変更項目】

検査項目	総分岐鎖アミノ酸/チロシンモル比 (BTR)	トキソプラズマ抗体 IgM
	HBV ゲノタイプ	TARC
	クロナゼパム	CD1
	ニトラゼパム	副腎皮質刺激ホルモン (ACTH)
	塩酸ピルシカイニド	尿中銅
	ペランパネル	副甲状腺ホルモンintact (PTH-intact)
	ラコサミド	コルチゾール (血中)
	先天性染色体検査 Gバンド分染法	オステオカルシン (BGP、OC)
	脆弱X染色体 (脆弱X症候群)	造血器腫瘍関連 染色体検査・遺伝子検査 (12月10日(月) 報告分より実施)
	HTLV-I 抗体 [PA] [CLEIA]	



一般社団法人

福岡市医師会臨床検査センター

〒814-0001 福岡市早良区百道浜1丁目6番9号 TEL(092)852-1506 FAX(092)852-1510

●変更一覧表

手引き 掲載頁	項目 コード	検査項目	変更内容	新	現	備考
52	2743	総分岐鎖アミノ酸 /チロシンモル比 (BTR)	報告範囲 総分岐鎖 アミノ酸	4.0未満 4.0~9999999.9 μmol/L	23.0未満 23.0~9999999.9 μmol/L	測定試薬販売 中止に伴う試 薬の変更、お よび報告範囲 の変更
			チロシン	4.0未満 4.0~9999999.9 μmol/L	30.0未満 30.0~9999999.9 μmol/L	
72	3043	副腎皮質刺激 ホルモン (ACTH)	報告範囲 (単位)	1.5未満 1.5~99900000 (pg/mL)	2.0以下 2.1~99900000 (pg/mL)	報告範囲の変 更、 データ影響に 関する情報を 案内書備考欄 へ追加
			備考欄	早朝空腹時採血後、よく 混和し、直ちに冷却下で 血漿分離して下さい。 溶血でのご依頼は避けて 下さい。 ACTHはEDTA濃度増 加により測定値が低下す るため、容器の指定容量 を採取してください。	早朝空腹時採血後、よく 混和し、直ちに冷却下で 血漿分離して下さい。 溶血でのご依頼は避けて 下さい。	
77	2203	副甲状腺ホルモン intact (PTH-intact)	報告範囲 (単位)	2未満 2~4990 5000以上 (pg/mL)	3以下 4~4990 5000以上 (pg/mL)	報告範囲の 変更
78	2002	オステオカルシン (BGP、OC)	報告範囲 (単位)	0.5未満 0.5~99900000 (ng/mL)	1.0未満 1.0~99900000 (ng/mL)	報告範囲の 変更
83	2330	コルチゾール (血中)	報告範囲 (単位)	0.06未満 0.06~99900000 (μg/dL)	0.05以下 0.06~99900000 (μg/dL)	報告範囲の 変更
100	3674	TARC	備考欄	血漿はデータ低下が見ら れますので避けてくださ い。 トロンビン入り採血管は 測定値に影響を与える恐 れがあるため使用を避け てください。	血漿はデータ低下が見ら れますので避けてくださ い。	データ影響に 関する情報を 手引き備考欄 へ追加。
109	3788	トキソプラズマ抗体 IgM	備考欄	IgM抗体は長期間陽性が 持続する場合があります ので、左表判定基準をご 参照ください。	(なし)	

手びき掲載頁	項目コード	検査項目	変更内容	新	現	備考
133	4170	HTLV-I抗体 (PA)	備考欄	検査結果が「陽性」であった場合、ラインプロット法による確認検査をお勧めいたします。	検査結果が「陽性」であった場合、ウエスタンブロット法による確認検査をお勧めいたします。	
133	383	HTLV-I抗体 (CLEIA)	備考欄	検査結果が「陽性」であった場合、ラインプロット法による確認検査をお勧めいたします。 測定対象は、抗-HTLV-I抗体および抗-HTLV-II抗体です。 型別の報告ではありません。	検査結果が「陽性」であった場合、ウエスタンブロット法による確認検査をお勧めいたします。	HTLV-I (ATLV)抗体〔ウエスタンブロット法〕の測定試薬販売中止に伴う、手びき備考欄の変更
152	3508	クロナゼパム	治療濃度範囲	20~70 (ng/mL)	25~75 (ng/mL)	最新のガイドラインまたは医薬品インタビューフォームに基づいた基準値(治療濃度範囲)、および採血時刻の変更
153	3509	ニトラゼパム	治療濃度範囲	20~200 (ng/mL)	200以下 (ng/mL)	
155	3537	塩酸ピルシカイニド	治療濃度範囲 採血時刻	0.2~0.9 (ug/mL) 次回投与直前 (Trough濃度)	ピーク値 0.2~0.9 (ug/mL) 経口: 投与後1~2時間	
168	なし (特云)	先天性染色体検査 Gバンド分染法	報告日数	8~17日	8~18日	報告日数の短縮
未掲載	なし (特云)	ペランパネル	報告範囲 (単位)	20未満 20~99999999 (ng/mL)	20未満 20~9999999 (ng/mL)	報告範囲の変更
			報告日数	4~6日	5~11日	報告日数の短縮
未掲載	なし (特云)	ラコサミド	報告日数	4~6日	4~10日	
未掲載	なし (特云)	脆弱X染色体 (脆弱X症候群)	報告日数	15~17日	17~19日	
未掲載	3990	HBVゲノタイプ	検体量	0.6mL	0.5mL	機器自動化への変更、および検体量、報告日数の変更
			報告日数	3~5日	3~7日	
未掲載	なし (特云)	CD1	項目名称	CD1a	CD1	正確な名称へ変更
未掲載	3467	尿中銅	報告範囲 (単位)	尿量により変更 ~999000 (ug/day)	尿量により変更 ~999000.0 (ug/day)	報告範囲の変更
未掲載	なし (特云)	造血器腫瘍関連染色体検査・遺伝子検査	項目名称	7~8ページを参照ください	最新のWHO分類 (2017年) またはHUGO (Human Genome Organisation) で推奨された表記法へ項目名称の変更	

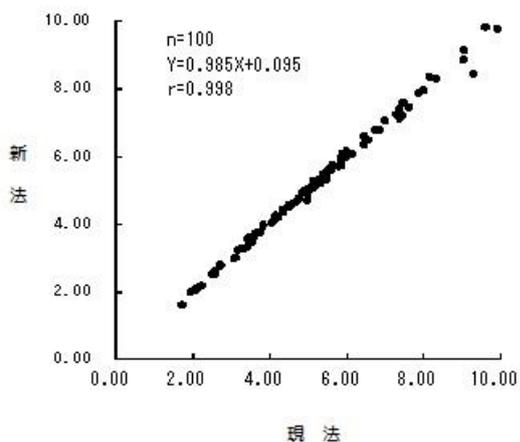
## ● 総分岐鎖アミノ酸/チロシンモル比 (BTR)

試薬販売中止に伴い、同一メーカーの代替試薬へ変更いたします。  
基準値など、項目要項の変更は一切ありません。

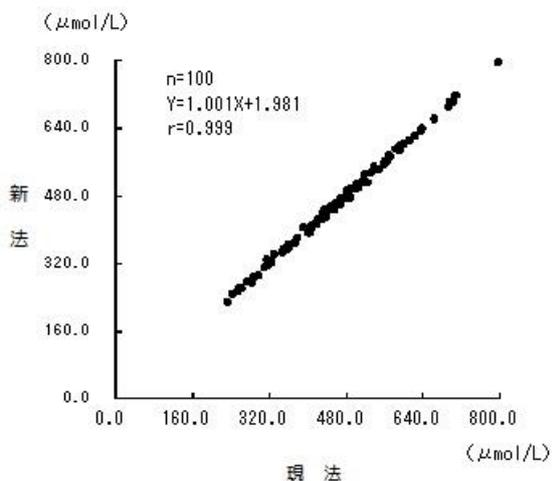
手引き掲載頁	項目コード	検査項目	変更内容		新	現
52	2743	総分岐鎖アミノ酸 /チロシンモル比 (BTR)	報告範囲	総分岐鎖アミノ酸	4.0 未満 4.0~999999.9 μmol/L	23.0 未満 23.0~9999999.9 μmol/L
				チロシン	4.0 未満 4.0~999999.9 μmol/L	30.0 未満 30.0~9999999.9 μmol/L

### ▼現法と新法の比較

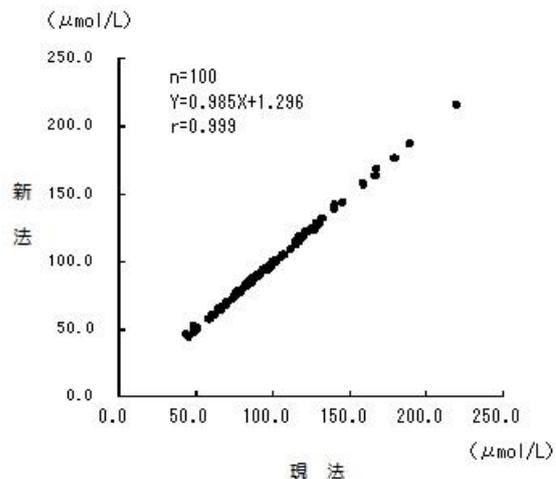
#### 総分岐鎖アミノ酸/チロシン比



#### 総分岐鎖アミノ酸



#### チロシン



●検査方法参考文献 中村 俊之, 他: 臨床病理 37:911~917, 1989.

## ● クロナゼパム、ニトラゼパム、塩酸ピルシカイニド

最新のガイドラインおよび医薬品インタビューフォームに基づいた基準値（血中濃度範囲）に変更いたします。

手びき掲載頁	項目コード	検査項目	変更内容	新	現
152	3508	クロナゼパム	治療濃度範囲	20~70 (ng/mL)	25~75 (ng/mL)
153	3509	ニトラゼパム	治療濃度範囲	20~200 (ng/mL)	200 以下 (ng/mL)
155	3537	塩酸ピルシカイニド	治療濃度範囲	0.2~0.9 ( $\mu$ g/mL)	ピーク値 0.2~0.9 ( $\mu$ g/mL)
			採血時刻	次回投与直前 (Trough濃度)	経口： 投与後1~2時間

## ● ペランパネル、ラコサミド、先天性染色体検査 Gバンド分染法、脆弱×染色体（脆弱×症候群）

所要日数を短縮いたします。

手びき掲載頁	項目コード	検査項目	変更内容	新	現
未掲載	なし (特伝)	ペランパネル	報告日数	4~6日	5~11日
未掲載	なし (特伝)	ラコサミド	報告日数	4~6日	4~10日
168	なし (特伝)	先天性染色体検査 Gバンド分染法	報告日数	8~17日	8~18日
未掲載	なし (特伝)	脆弱×染色体（脆弱×症候群）	報告日数	15~17日	17~19日

## ● HTLV-I抗体〔PA〕〔CLEIA〕

ウエスタンプロット法の検査試薬販売中止に伴い、案内書備考欄の内容を変更いたします。

手びき掲載頁	項目コード	検査項目	変更内容	新	現
133	4170	HTLV-I抗体〔PA〕	備考欄	検査結果が「陽性」であった場合、ラインプロット法による確認検査をお勧めいたします	検査結果が「陽性」であった場合、ウエスタンプロット法による確認検査をお勧めいたします。
133	383	HTLV-I抗体〔CLEIA〕	備考欄	検査結果が「陽性」であった場合、ラインプロット法による確認検査をお勧めいたします。  測定対象は、抗 HTLV-I 抗体および抗 HTLV-II 抗体です。型別の報告ではありません。	検査結果が「陽性」であった場合、ウエスタンプロット法による確認検査をお勧めいたします。

## ● HBV ゲノタイプ

機器自動化により、検体量の変更および所要日数の短縮をいたします。

手引き 掲載頁	項目 コード	検査項目	変更内容	新	現
未掲載	3990	HBV ゲノタイプ	検体量	0.6mL	0.5mL
			報告日数	3~5日	3~7日

### ▼現法と新法の比較

(n=60)

ゲノタイプ		現法				判定 保留
		A	B	C	D	
新法	A	9				
	B		13			
	C			16		
	D				7	
	判定 保留					15

一致率：100%

●検査方法参考文献 田中 靖人, 他: 臨床病理 57 (1) : 42~47, 2009.

## 造血器腫瘍関連 染色体検査・遺伝子検査 項目名称の変更

造血器腫瘍関連 染色体検査の項目名称を、WHO 分類「WHO Classification of Tumours of Haematopoietic and Lymphoid Tissues 2017」の染色体転座および切断点に準拠し、変更いたします。

### <染色体検査項目>

手引き掲載頁	項目コード	新 項目名称	現 項目名称
未掲載	なし (特伝)	TCF3-PBX1 t (1;19) 転座	TCF3/PBX1 t (1;19) 転座
		BCL6 3q27 転座	bcl6 3q27 転座
		IGH-FGFR3 t (4;14) 転座	IgH-FGFR3 t (4;14) 転座
		FIP1L1-PDGFR del (4) 長腕欠失 (4q12 欠失)	FIP1L1-PDGFR $\alpha$ del (4) 長腕欠失 (4q12 欠失)
		CSF1R del (5) 長腕欠失	CSF1 レセプター del (5) 長腕欠失
		PDGFRB 5q32 転座	PDGFR $\beta$ 5q33 転座
		IGH-MYC t (8;14) 転座	IgH/c-myc t (8;14) 転座
		RUNX1-RUNX1T1 (AML1-MTG8) t (8;21) 転座	AML1-ETO (MTG8) t (8;21) 転座
		FGFR1 8p11.2 転座	FGFR1 8p12 転座
		BCR-ABL1 t (9;22) 転座	bcr-abl t (9;22) 転座
		末梢血好中球 BCR-ABL1 t (9;22) 転座	末梢血好中球 bcr-abl t (9;22) 転座
		KMT2A (MLL) 11q23.3 転座	MLL 11q23 転座
		IGH-CCND1 (IGH-BCL1) t (11;14) 転座	IgH-bcl1 t (11;14) 転座
		BIRC3-MALT1 (API2-MALT1) t (11;18) 転座	API2-MALT1 t (11;18) 転座
		ETV6-RUNX1 (TEL-AML1) t (12;21) 転座	TEL-AML1 t (12;21) 転座
		IGH-BCL2 t (14;18) 転座	IgH-bcl2 t (14;18) 転座
		IGH-MAF t (14;16) 転座	IgH-MAF t (14;16) 転座
		CBFB inv (16) 逆位、t (16;16) 転座	CBF $\beta$ inv (16) 逆位、t (16;16) 転座
		TP53 del (17) 短腕欠失	p53 del (17) 短腕欠失
		MYCN 2p24 増幅	N-myc 2p24 増幅

造血器腫瘍関連 遺伝子検査の項目名称を、HGNC (HUGO Gene Nomenclature Committee) の APPROVED SYMBOL に準拠した遺伝子名に変更いたします。

<遺伝子検査項目>

手引き掲載頁	項目コード	新 項目名称	現 項目名称
未掲載	なし (特伝)	Major BCR-ABL1 ABL1 変異解析	major BCR-ABL ABL 変異解析
		Major BCR-ABL1 mRNA 定性	major-bcr bcr-abl キメラ mRNA 定性
		Major BCR-ABL1 mRNA 定量	Major BCR-ABL1 キメラ mRNA 定量
		minor BCR-ABL1 ABL1 変異解析	minor BCR-ABL ABL 変異解析
		minor BCR-ABL1 mRNA 定性	minor-bcr bcr-abl キメラ mRNA 定性
		minor BCR-ABL1 mRNA 定量	minor-bcr bcr-abl キメラ mRNA 定量
		TCF3-PBX1 mRNA 定性	E2A-PBX1 キメラ mRNA 定性
		TCF3-PBX1 mRNA 定量	E2A-PBX1 キメラ mRNA 定量
		PML-RARA mRNA 定性	PML-RARA キメラ mRNA 定性
		PML-RARA mRNA 定量	PML-RARA キメラ mRNA 定量
		CBFB-MYH11 mRNA 定性	CBF $\beta$ -MYH11 キメラ mRNA 定性
		CBFB-MYH11 mRNA 定量	CBF $\beta$ -MYH11 キメラ mRNA 定量
		RUNX1-RUNX1T1 mRNA 定性	AML1-MTG8 キメラ mRNA 定性
		RUNX1-RUNX1T1 mRNA 定量	AML1-MTG8 キメラ mRNA 定量
		RUNX1-MECOM mRNA 定性	AML1-EV1 キメラ mRNA 定性
		ETV6-RUNX1 mRNA 定性	ETV6-AML1 キメラ mRNA 定性
		ETV6-RUNX1 mRNA 定量	ETV6-AML1 キメラ mRNA 定量
		KMT2A-AFF1 mRNA 定性	MLL-AF4 キメラ mRNA 定性
		KMT2A-AFF1 mRNA 定量	MLL-AF4 キメラ mRNA 定量
		KMT2A-AFDN mRNA 定性	MLL-AF6 キメラ mRNA 定性
		KMT2A-AFDN mRNA 定量	MLL-AF6 キメラ mRNA 定量
		KMT2A-MLLT3 mRNA 定性	MLL-AF9 キメラ mRNA 定性
		KMT2A-MLLT3 mRNA 定量	MLL-AF9 キメラ mRNA 定量
		STIL-TAL1 mRNA 定量	SIL-TAL1 キメラ mRNA 定量
		KMT2A-MLLT1 mRNA 定性	MLL-ENL キメラ mRNA 定性
		KMT2A-MLLT1 mRNA 定量	MLL-ENL キメラ mRNA 定量
NUP98-HOXA9 mRNA 定量	NUP98-HOXA9 キメラ mRNA 定量		
DEK-NUP214 mRNA 定性	DEK-CAN キメラ mRNA 定性		
DEK-NUP214 mRNA 定量	DEK-CAN キメラ mRNA 定量		

〔M857 4〕 白血病キメラ遺伝子スクリーニング

手引き掲載頁	項目コード	変更内容	新	現
未掲載	なし (特伝)	項目構成 名称 (14 項目)	Major BCR-ABL1、minor BCR-ABL1、 PML-RARA、RUNX1-RUNX1T1、 CBFB-MYH11、DEK-NUP214、 NUP98-HOXA9、ETV6-RUNX1、 TCF3-PBX1、STIL-TAL1、 KMT2A-AFF1、 KMT2A-AFDN、KMT2A-MLLT3、 KMT2A-MLLT1	major BCR-ABL、minor-bcr bcr-abl、 PML-RARA、AML1-MTG8、 CBF $\beta$ -MYH11、DEK-CAN、 NUP98-HOXA9、ETV6-AML1、 E2A-PBX1、SIL-TAL1、MLL-AF4、 MLL-AF6、MLL-AF9、MLL-ENL